

# 小規模企業景気動向調査

[平成17年1月期調査]

## 製造業の一部が改善するものの、依然低迷している小規模景況

平成17年2月9日  
全国商工会連合会

### <調査概要>

調査対象:全国約300商工会の経営指導員

調査時点:平成17年1月末

調査方法:対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

### <産業全体>

1月の小規模企業景気動向調査によると、産業全体のD.I.(景気動向指数・前年同月比)は、売上額がマイナス23.5(前月比マイナス3.0ポイント)、採算がマイナス27.9(同プラス0.2ポイント)、資金繰りがマイナス26.1(同プラス1.3ポイント)、業況がマイナス29.4(同プラス0.8ポイント)となった。製造業は引き続き自動車関連等が好調、建設業は災害復旧工事等の特需が発生しているとの回答が多く、回復傾向が見られた。小売業及びサービス業では好転材料が見当たらず、先月に引き続き悪化の傾向となった。今月期は、業種によりばらつきが見られた調査結果となった。

### <製造業>

製造業については、売上額がマイナス13.5(前月比マイナス7.8ポイント)、採算がマイナス19.0(同プラス4.9ポイント)、資金繰りがマイナス16.0(同プラス3.5ポイント)、業況がマイナス17.0(同プラス5.2ポイント)となった。中国等との価格競争により単価下落が続いているとの回答が見られたものの、造船業は数年先の受注を確保している状況であり、自動車関連の製造業も引き続き好調を維持しているとの回答が多く、売上額を除く3項目で改善した。

### <建設業>

建設業については、完成工事額がマイナス18.9(前月比プラス4.4ポイント)、採算がマイナス34.4(同プラス1.6ポイント)、資金繰りがマイナス35.6(同プラス2.5ポイント)、業況がマイナス32.5(同プラス4.7ポイント)となった。相変わらず公共事業の減少により厳しいとの回答が多く見られたものの、災害復旧工事や市町村合併に伴う特需により堅調との回答が多く、小幅ながら全ての項目で改善した。

### <小売業>

小売業については、売上額がマイナス32.3(前月比マイナス3.1ポイント)、採算がマイナス32.6(同マイナス0.4ポイント)、資金繰りがマイナス29.2(同プラス1.9ポイント)、業況がマイナス35.7(同マイナス0.2ポイント)となった。今月に入り冬らしさが出てきたものの季節商品の売上増加にはつながっておらず、大型店やコンビニとの競争により厳しい経営環境に晒されているとの回答が多く、資金繰りを除く3項目で悪化した。

### <サービス業>

サービス業については、売上額がマイナス29.2(前月比マイナス5.4ポイント)、採算がマイナス25.7(同マイナス5.3ポイント)、資金繰りがマイナス23.8(同マイナス2.9ポイント)、業況がマイナス32.5(同マイナス6.6ポイント)となった。理美容業は低料金チェーン店の進出による影響が大きく、飲食業は新年会の需要が年々減少しており厳しいとの回答が多く、全ての項目で悪化した。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比
売上額	20.5	23.5	3.0	5.7	13.5	7.8	23.3	18.9	4.4
採算	28.1	27.9	0.2	23.9	19.0	4.9	36.0	34.4	1.6
資金繰り	27.4	26.1	1.3	19.5	16.0	3.5	38.1	35.6	2.5
業況	30.2	29.4	0.8	22.2	17.0	5.2	37.2	32.5	4.7

業種	小売業			サービス業		
	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比
売上額	29.2	32.3	3.1	23.8	29.2	5.4
採算	32.2	32.6	0.4	20.4	25.7	5.3
資金繰り	31.1	29.2	1.9	20.9	23.8	2.9
業況	35.5	35.7	0.2	25.9	32.5	6.6

注)D.I.(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

問い合わせ先:振興部 振興課 渡部 TEL:03-3503-1256(直通)

E-mail: ml-sinkou@shokokai.or.jp